

科目名		学科/学年	時期	授業形態
フェイシャル実技理論		上級エステティック 学科/1年	通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
50分	48回	3単位(48時間)	必須	
授業の概要				
フェイシャルトリートメントを行う上で必要な基礎知識を身につける。フェイシャルコースの流れを学び、使用する化粧品・機器や数種類のクレンジング・マッサージ、整肌についての知識を身につけコースの組み立て方を学ぶ。また、実際にコンサルテーションシートを作成し、モデルに合ったコースを組み立て、実際に技術を行えるようにする。				
授業終了時の到達目標				
フェイシャルコースの基本を学ぶことで、フェイシャル施術の種類や効果について理解を深め、トリートメント実践時に安全で効果的な施術が行え、よりモデルの状態に合わせたホームケアアドバイスが選択できるようにする。 基本的な化粧品成分、種類、電気機器について理解し、安全に取り扱えるようになる。コンサルテーションシート作成が行えるようになる。				
教員紹介				
エステティックサロンにて勤務経験のある講師が、実務経験に基づいてフェイシャル関連の授業を行う。				
回	テーマ	内容		
1～3	フェイシャル実技理論①	フェイシャルトリートメント概論～基礎知識		
4～6	フェイシャル実技理論②	フェイシャルコース、使用化粧品説明		
7～9	フェイシャル実技理論③	フェイシャル電気機器の説明		
10～12	フェイシャル実技理論④	ツボリンパ純金美容・バックマッサージ理論		
13～15	フェイシャル実技理論⑤	フェイシャルコース使用化粧品、選択の仕方の説明		
16～18	フェイシャル実技理論⑥	コンサルテーションシート説明		
19～21	フェイシャル実技理論⑦	コンサルテーションシート実践練習①		
22～24	フェイシャル実技理論⑧	コンサルテーションシート実践練習②		
25～27	フェイシャル実技理論⑨	コンサルテーションシート実践練習③		
28～30	フェイシャル実技理論⑩	コンサルテーションシート実践練習④		
31～48	フェイシャルカウンセリング	フェイシャルカウンセリング 実践トレーニング		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
日本スパ・ウエルネス協会 ソワンエステティック技術Ⅰ、理論Ⅳ・Ⅵ		出席率 授業態度 小テスト 期末試験	10.0% 10.0% 10.0% 70.0%	